

授 業 名 授 科 目	理学療法教育学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	3 年(前期)
担 当 教 員 名	沖田 任弘	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	15 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 理学療法士として修得しなければならない知識や技術を理解するとともに、生涯にわたり高い知識と技能の水準を維持するよう積極的に研鑽するための方法を学習する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会から求められる理学療法士の役割を理解する。 ・臨床実習教育や臨床教育の方法を理解する。 ・生涯学習の方法を理解する。 		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	理学療法士を取り巻く現状		
第 2 回	教育原理・人間関係論		
第 3 回	理学療法国家試験の出題基準について		
第 4 回	臨床実習のあり方		
第 5 回	クリニカルラダー・キャリアラダーについて		
第 6 回	臨床教育の方法(メンター制、プリセプター制など)		
第 7 回	理学療法士の生涯学習制度		
第 8 回	まとめ		
評 価 方 法	<p>レポートにて評価する。</p> <p>A(100～80点):テーマに沿った内容で、論理的妥当性のある意見を論述できている。</p> <p>B(79～70点):テーマに沿った内容で、自らの意見を述べている。</p> <p>C(69～60点):テーマの内容が不十分だが、講義内容がまとめられ学習成果が認められる。</p> <p>D(60点未満):A～Cに該当しないもの。また、C以上であったも正当な理由以外で期限内に提出ができなかった場合や、他人のレポートのコピーと認められる場合はDとする。</p>		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 必要に応じてプリントを配布する。		
履 修 上 の 留 意 点	グループ学習では積極的に参加して下さい。		
メ ッ セ ー ジ	特になし		